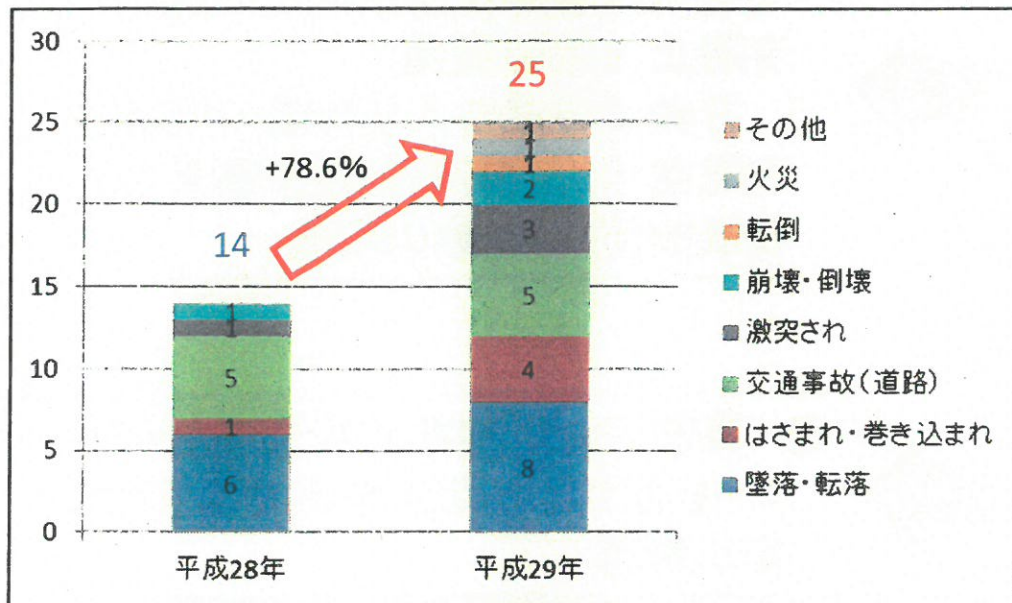
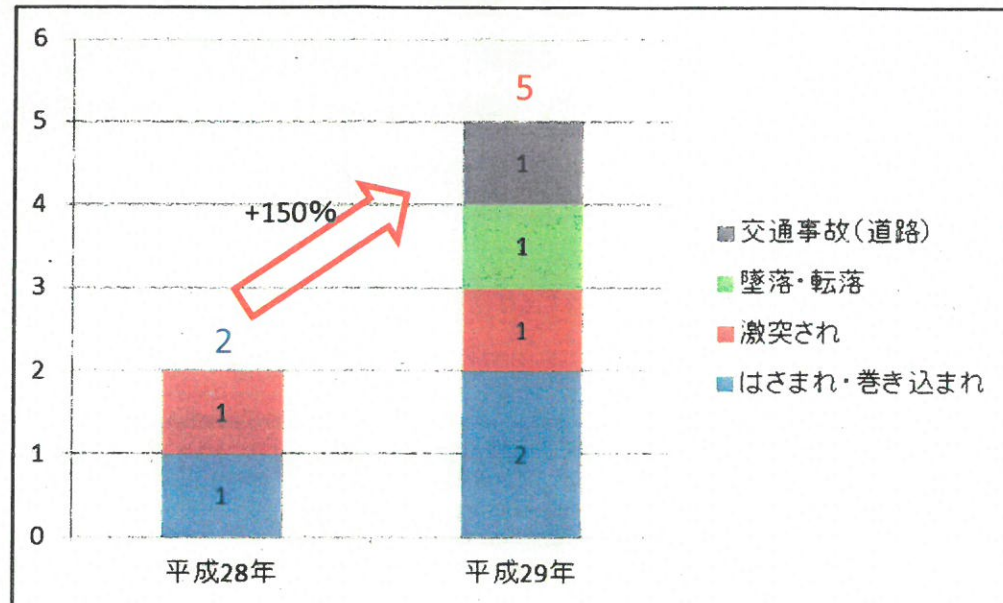


# 福岡労働局管内における業種別死亡災害発生状況(平成28年・平成29年の8月末速報値)

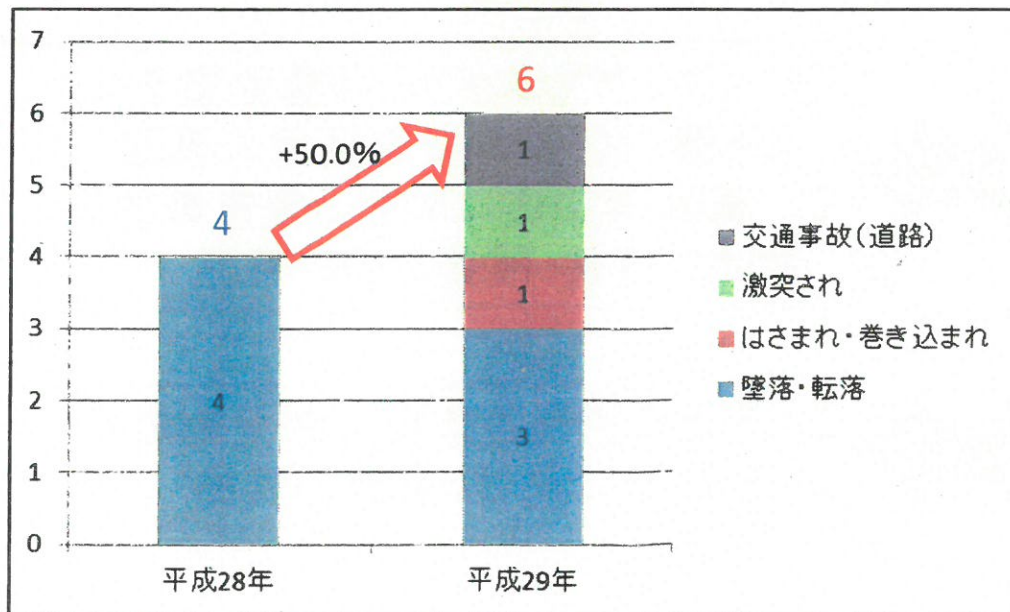
## 全産業



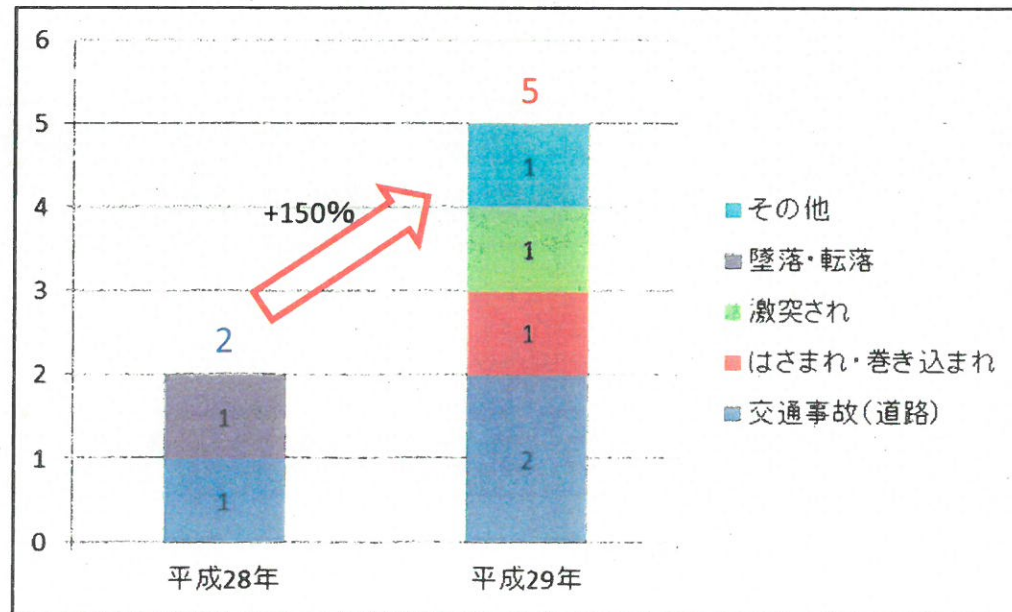
## 製造業



## 建設業



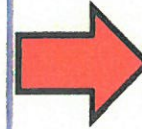
## 陸上貨物運送事業



# 死亡災害が増加している業種での取組のポイント

## 建設業

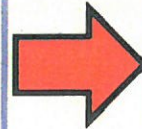
- 墜落・転落災害が全体の半数(3人)を占めている
- 建設機械によるはさまれ災害が発生



- 高所作業における作業床の設置、安全帯の着実な使用などの墜落・転落防止対策の実施
- 労働者の立ち入り制限や誘導員の配置など、車両系建設機械などとの接触防止対策の実施

## 陸上貨物 運送事業

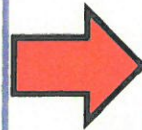
- 荷役作業中における災害などが発生



- 荷役5大災害防止対策チェックリストを活用した荷役作業での安全対策の実施

## 製造業

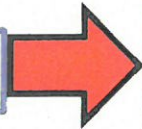
- 機械によるはさまれ・巻き込まれ災害などが発生



- リスクアセスメントや機能安全による機械設備の安全対策の実施
- 高経年設備に対する優先順位を付けた点検・補修などの実施

## 共通事項

- 交通労働災害が発生



- 「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく対策の実施